



## 平成28年度和歌山県高等学校PTA連合会指導者研修会

平成28年度和歌山県高等学校PTA連合会指導者研修会が12月10日（土）「紀州南部ロイヤルホテル」で開催されました。本校からは、PTA理事（谷地）と校長（夏目）、教頭（入澤）、事務長（一色）の4名が出席しました。

午前中は『災害多発時代の和歌山県の減災・縮災』—海南地震、風水害、土砂災害—と題して関西大学理事の河田恵昭氏にご講演を頂きました。「今後必ず来ると予想される南海トラフ巨大地震の犠牲者数は、和歌山県は静岡県に次ぐ第2位であり、その数81,000人に以上に上ると予想される。今後、国及び県を上げての減災、縮災に向けての備が急務である。」ことを力説され、参加者は身に迫る思い出いで聞き入っていました。

また、午後からは、分科会Iに出席し、前半は『学校教育とPTA』について橋本高等学校のPTAの取り組みを聞き、後半は『もしも自転車事故の加害者になったとき』について和歌山県環境生活部県民局県民生活課副課長のご講演を聞きました。いろいろな講演を聞くことができ、大変ためになる研修会でした。